

落小だより

学校HP (子どもたちや学校の様子を随時掲載中!)

<https://www.town.yakumo.lg.jp/site/otoshibe-es/>



学校の教育目標

- 自ら学び 豊かな力を発揮する子どもの育成 (よく考える子)
- 己を律し 自他を思いやる子どもの育成 (思いやりのある子)
- 自らを鍛え 心身ともに健康な子どもの育成 (明るくたくましい子)

1年間ありがとうございました

校長 白鳥 宏幸

3月19日(火)に第115回卒業証書授与式を挙行し、無事14名の卒業生を送り出すことができました。卒業生にとって小学校最後の行事となりましたが、最上級生らしくきりりとした姿は在校生にとってとてもよいお手本になりました。4月からは新しい環境での学校生活になりますが、落部小学校の卒業生としての自覚と誇りを持って、勉強や部活動に取り組んでくれることを期待しています。保護者の皆様、地域の皆様には6年間、子どもたちを温かく見守っていただきありがとうございました。今後も、子どもたちの成長のためご支援をよろしくお願いいたします。

また、本日、修了式を行い、48名の在校生に修了証を渡しました。この1年間、毎日の学習や児童会活動、学校行事等ががんばったことの積み重ねに拍手を送りたいと思います。どうぞ、ご家庭でもお子さんのがんばりを認め、励ましてください。明日から4月8日(月)の始業式まで学校は休みとなりますが、この間に学年で学んだことのまとめと新学年への備えをしっかりと、さらに自信を深めてほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、これまでの本校の教育活動に対し、格別のご支援、ご協力を賜りました。おかげをもちまして、子どもたちはたくさんのご褒美をのびのびと学ぶことができました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も、落部小学校の子どもたちのために、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふるさと教育の充実をめざして

落部小、中学校では、「豊かな人間性と広い視野をもち、ふるさとに愛情と誇りをもつ人」の育成を目指し、教育活動を推進しています。その実現に向け、今年度、両校において総合的な学習の時間の学習内容について見直しを行ってきました。

来年度より、本格的なふるさと学習がスタートします。地域の豊富な学習材を有効に活用し、子どもたちのふるさとであるこの落部についての理解を深め、たくさんの魅力を発見したり、この地域を愛する心を育んだりしていきたいと考えています。

これから各ご家庭や地域の方々にもご協力をお願いすることもありますが、どうぞ宜しくお願いいたします



鮭の稚魚を放流する3年生

やまがら 日誌

八雲町落部地区、新年度からふるさと学習が本格的に始まる。同地区の小、中学校は音1校、連携し、小学5年から卒業まで7年かけて産業を中心に地域について学ぶという。落部中は「足元本年度、試み始めた地元漁協の協力で

ふるさとを知る

ホタテの浮遊幼生をすくい取って顕微鏡で観察したり、職員の話や講話を聞いた。3年生は昨年9月、東京都内への見学旅行時に生徒が考案した町のPRチラシやホタテの干し貝柱を配布。併せて配ったアンケートには「八雲に遊びに行きたい」「おきさを多角的に学べる機会がほしい」との声が並び、豪爽、勇た、どんな大人になるのか、ホタテ養殖という生徒は「おかしな話、10年後、20年後のいしさを知ってもらえた。私も彼ら彼女らに会ってみたいと思

耳つりをしていりますよ」とう。(水島久美)

